

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-5

< 第16週 > 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.6-9

< 百日咳 >

第16週の報告数は165例であり、1999年第14週以降の最高値を大きく上回った



病原体情報  
P.10-12

手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2008年 / 麻疹ウイルス 2008年



速報  
P.13-14

2007年度の北海道における麻疹発生状況



海外感染症情報  
P.15-17

ベトナムにおけるコレラ菌陽性例を含む重症急性水様性下痢症の流行状況 / リベリアにおける黄熱流行状況 / 鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況 / 中国におけるエンテロウイルス感染症流行状況



感染症の話  
P.18

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(16週)  
P.19-24



16週のデータ  
P.25-37



# 発生動向総覧

2008年1月からの省令改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

## < 第16週コメント > 4月23日集計分

### 全数報告の感染症

注意：これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

#### 1類感染症

報告なし

#### 2類感染症

結核247例

#### 3類感染症

コレラ4例

感染地域：埼玉県3例\*、インドネシア1例

\*第14週の1例、第15週の4例とともに同一飲食店に関連した集団感染例

細菌性赤痢2例

感染地域：インド2例

腸管出血性大腸菌感染症13例( 有症者7例、HUS 1例 )

感染地域：愛媛県3例\*\*、岡山県2例、福岡県2例、秋田県1例、群馬県1例、富山県1例、静岡県1例、タイ1例、インドネシア1例

\*\*うち2例は、第15週の1例と同一飲食店での集団感染例

年齢群：2歳( 1例 ) 7歳( 1例 ) 10代( 3例 ) 20代( 2例 ) 30代( 1例 ) 40代( 3例 ) 50代( 1例 ) 60代( 1例 )

血清型・毒素型：O157 VT1・VT $\alpha$ ( 6例 )、O26 VT1( 2例 )、O91 VT1( 1例 )、O119 VT1( 1例 )、O165 VT $\alpha$ ( 1例 )、不明( 2例 )

腸チフス1例

感染地域：インド

#### 4類感染症

A型肝炎1例

感染地域：インド

つつが虫病2例

感染地域：福島県1例、島根県1例

デング熱2例

感染地域：マレーシア1例、インドネシア1例

レジオネラ症7例( 肺炎型7例 )

感染地域：兵庫県3例、東京都1例、高知県1例、大分県1例、国内( 都道府県不明 )1例

年齢群：60代( 3例 ) 70代( 2例 ) 80代( 1例 ) 90代( 1例 )

#### 5類感染症

アメーバ赤痢14例( 腸管アメーバ症11例、腸管外アメーバ症3例 )

感染地域：東京都2例、青森県1例、愛知県1例、三重県1例、大阪府1例、兵庫県1例、奈良県1例、国内( 都道府県不明 )4例、中国1例、ペルー1例

感染経路: 経口感染3例、性的接触4例(異性間2例、同性間1例、異性間・同性間不明1例) 不明7例

ウイルス性肝炎2例 B型肝炎2例\_\_感染経路: 性的接触(異性間)1例、不明1例

クリプトスポリジウム症1例

感染地域: インド\*\*\* (ジアルジア症との重複感染)

クロイツフェルト・ヤコブ病1例(孤発性プリオン病古典型)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例 年齢群: 90代

後天性免疫不全症候群16例(無症候10例、AIDS 4例、その他2例)

感染地域: 国内12例、国内(都道府県不明)2例、ロシア1例、ウガンダ1例

感染経路: 性的接触14例(異性間1例、同性間11例、異性間/同性間2例) 不明2例

ジアルジア症3例 感染地域: 長崎県1例、インド2例\*\*\*

梅毒8例(早期顕症I期2例、早期顕症II期3例、無症候3例)

破傷風2例 年齢群: 50代(1例) 70代(1例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例(遺伝子型: *VanC* 2例\_\_菌検出検体: 創面1例、血液1例)

風しん9例(検査診断例3例、臨床診断例6例)

感染地域: 神奈川県2例、東京都1例、長野県1例、静岡県1例、岡山県1例、大阪府1例、徳島県1例、国内(都道府県不明)1例

年齢群: 4歳(1例) 5歳(1例) 6歳(1例) 10～14歳(1例) 15～19歳(1例) 20～24歳(3例) 25～29歳(1例)

麻しん259例(麻しん(検査診断例66例、臨床診断例167例) 修飾麻しん(検査診断例26例))

感染地域: 国内259例

国内の多い感染地域: 神奈川県87例、北海道23例、東京都17例、福岡県15例、千葉県14例、埼玉県13例、大阪府13例、愛知県12例、広島県11例

年齢群: 0歳(15例) 1歳(19例) 2歳(3例) 3歳(1例) 4歳(9例) 5～9歳(24例) 10～14歳(46例) 15～19歳(52例) 20～24歳(29例) 25～29歳(26例) 30～34歳(21例) 35～39歳(11例) 40代(2例) 60代(1例)

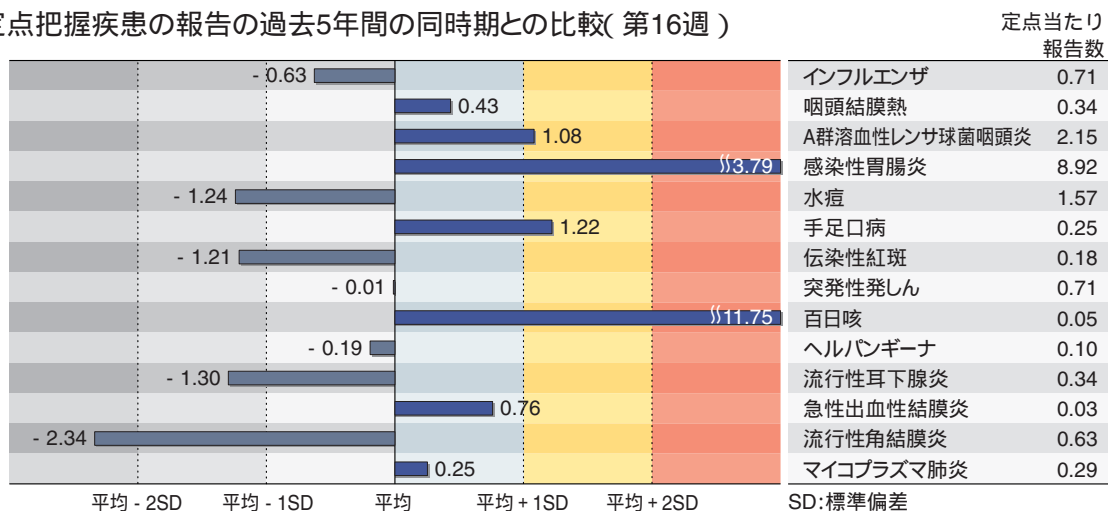
累積報告数: 6,185例(麻しん(検査診断例1,711例、臨床診断例3,965例) 修飾麻しん(検査診断例509例))

(補)他に2008年第15週までに診断されたものの報告遅れとして、コレラ1例(感染地域: 東京都) 細菌性赤痢1例(感染地域: ネパール) マラリア1例(熱帯熱\_\_感染地域: ギニア/セネガル) レジオネラ症2例(感染地域: 福島県1例(温泉) 大分県1例(温泉)) 急性脳炎3例(ロタウイルス2例(2歳、死亡、4歳) 病原体不明1例(0歳))、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: *VanA*\_\_菌検出検体: 便) 風しん2例(検査診断例1例、臨床診断例1例、感染地域: 東京都1例、長崎県1例、年齢群: 2歳(1例) 20～24歳(1例))などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較( 第16週 )



当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )との差をグラフ上に表現した。

### インフルエンザ

定点当たり報告数は第6週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県( 6.9 )、佐賀県( 2.9 )、宮崎県( 1.7 )、長崎県( 1.6 )、長野県( 1.6 )が多い。

### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症は220例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約68%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では長崎県( 1.00 )、徳島県( 0.96 )、青森県( 0.81 )が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較してやや多い。都道府県別では鳥取県( 4.8 )、山形県( 4.4 )、新潟県( 3.6 )が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では石川県( 18.4 )、福井県( 17.7 )、高知県( 15.4 )が多い。

水痘の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では沖縄県( 4.7 )、宮崎県( 3.1 )、熊本県( 2.4 )、福井県( 2.4 )、佐賀県( 2.4 )が多い。

手足口病の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では宮崎県( 1.75 )、鹿児島県( 1.28 )、長崎県( 1.07 )が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では新潟県( 1.14 )、岩手県( 0.83 )、大分県( 0.83 )が多い。

百日咳の定点当たり報告数は第13週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では広島県( 0.29 )、山口県( 0.26 )、千葉県( 0.16 )が多い。

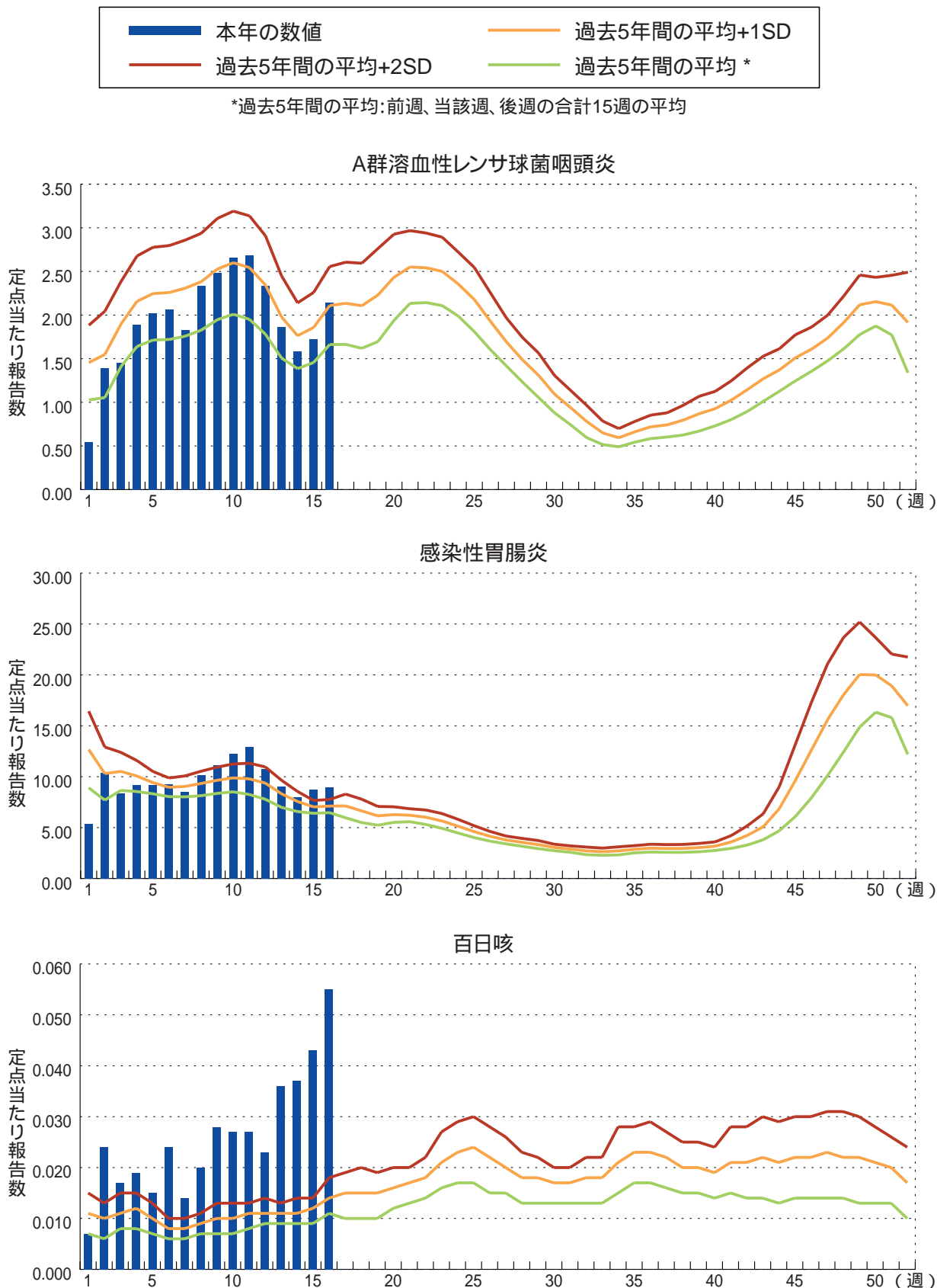
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では熊本県( 1.10 )、山口県( 1.04 )、大分県( 0.64 )が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では佐賀県( 2.22 )、秋田県( 1.29 )、群馬県( 1.18 )が多い。

### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福島県( 2.43 )、沖縄県( 2.29 )、富山県( 1.40 )が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2008年第1 ~ 16週 )  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





## 注目すべき感染症

### 百日咳

百日咳は、好気性のグラム陰性桿菌である百日咳菌( *Bordetella pertussis* )の感染を原因とする急性の呼吸器感染症である。特有のけいれん性の咳発作( 痙咳発作 )を特徴としており、母親からの移行抗体が有効に働かないために乳児期早期から罹患する可能性があり、ことに生後6カ月以下では死に至る危険性がある疾患である。通常は感染後7 ~ 10日間の潜伏期間を経て発症するが、臨床経過は( 1 )カタル期、( 2 )痙咳期、( 3 )回復期の3つに分けられている。百日咳は元々乳幼児を中心とした小児で流行する疾患とされてきたが、ワクチンの開発・普及と乳児期の接種率の上昇によって、発生報告数は大きく減少した。だが最近では小児科定点報告疾患であるにもかかわらず20歳以上の成人例の報告数が年々増加してくると共に、発生報告数そのものも増加に転じている。成人の発生例は咳が長期にわたって持続するものの、乳幼児にみられるような重篤な痙咳性の咳嗽を示すことは稀であり、症状が典型的ではないために診断が見逃されやすく、感染源となって周囲へ感染を拡大してしまうこともあり、注意が必要である。治療薬としてはマクロライド系抗菌薬が第一選択であるが、セフェム系が処方されることもある。早期に抗菌薬を処方すれば、症状の軽減と菌排出期間( 無治療の場合は3週間前後 )の短縮が期待できる。

感染症発生動向調査では、全国約3,000カ所の小児科定点からの報告数に基づいて百日咳の患者発生状況の分析を行っている。2008年の百日咳の週別の定点当たり報告数は、過去10年間の同時期と比較しても高い状態が続いている( 図1 )。第16週の定点からの患者報告数は165例( 定点当たり報告数0.05 )であり、小児科定点がほぼ3,000カ所となった1999年第14週以降の最高値( 2000年第24週 : 患者報告数130例 )を大きく上回った。都道府県別では、広島県21例、千葉県20例、大阪府13例、山口県13例、福岡県11例、愛知県10例、兵庫県8例の順となっている( 図2 )。第1 ~ 16週までの累積報告数は1,264例であり、2000年以降の同時期の累積報告数と比較しても、これまで最も多かった2000年( 961例 )を上回っている。都道府県別にみると、千葉県227例、福岡県100例、広島県95例、大阪府90例、愛知県79例の順であり、千葉県は2007年から報告数の多い状態が続いている( 図3 )。現在の患者発生状況が継続すれば、2008年の報告数は2000年以降では最も多くなる可能性が高い。2000年 ~ 2008年まで( 2008年は第16週まで )の年間の累積報告数の年齢別割合をみると、0歳児、1歳児を中心とした乳幼児からの報告割合は年々低下がみられている一方で、小児科定点からの報告ではあるものの、20歳以上の報告割合は年々増加しており、2008年は16週までの報告ではあるが、20歳以上の割合は37.8%にまで達している( 図4 )。

図1. 百日咳の年別・週別発生状況( 1998 ~ 2008年第16週 )

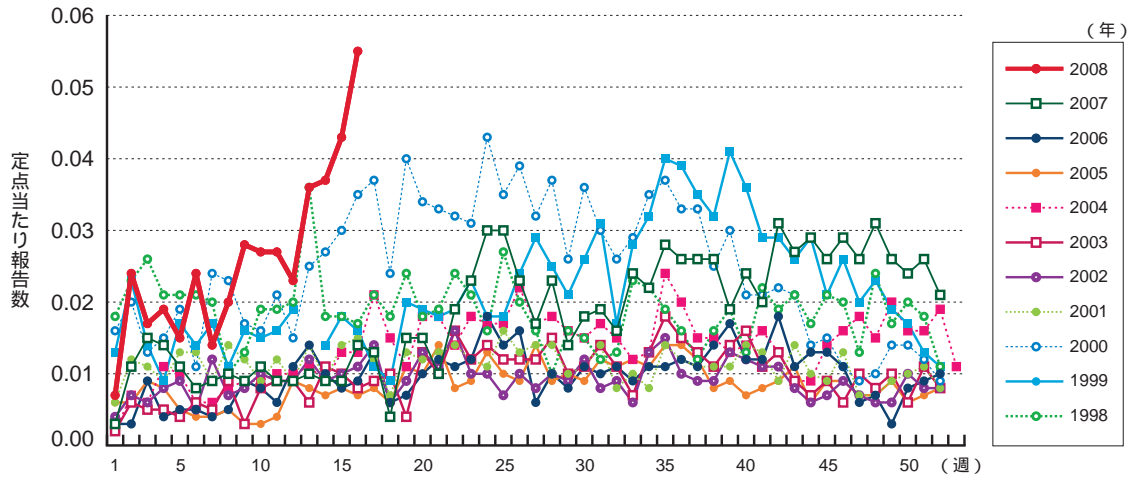


図2. 百日咳の都道府県別報告状況( 2008年第16週 )

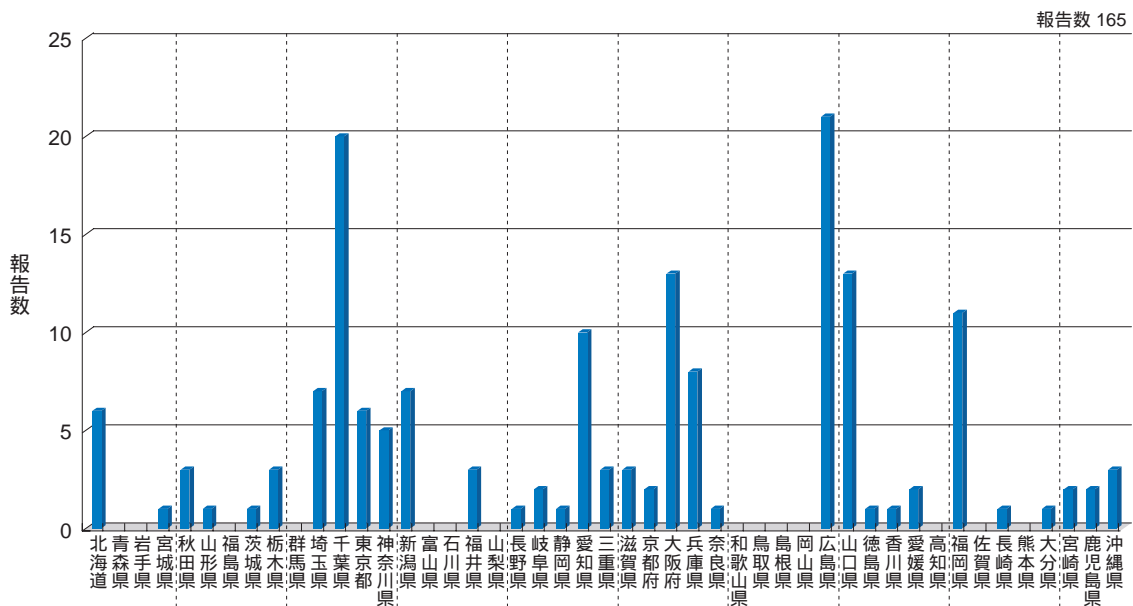


図3. 百日咳の都道府県別累積報告状況( 2008年第1 ~ 16週 )

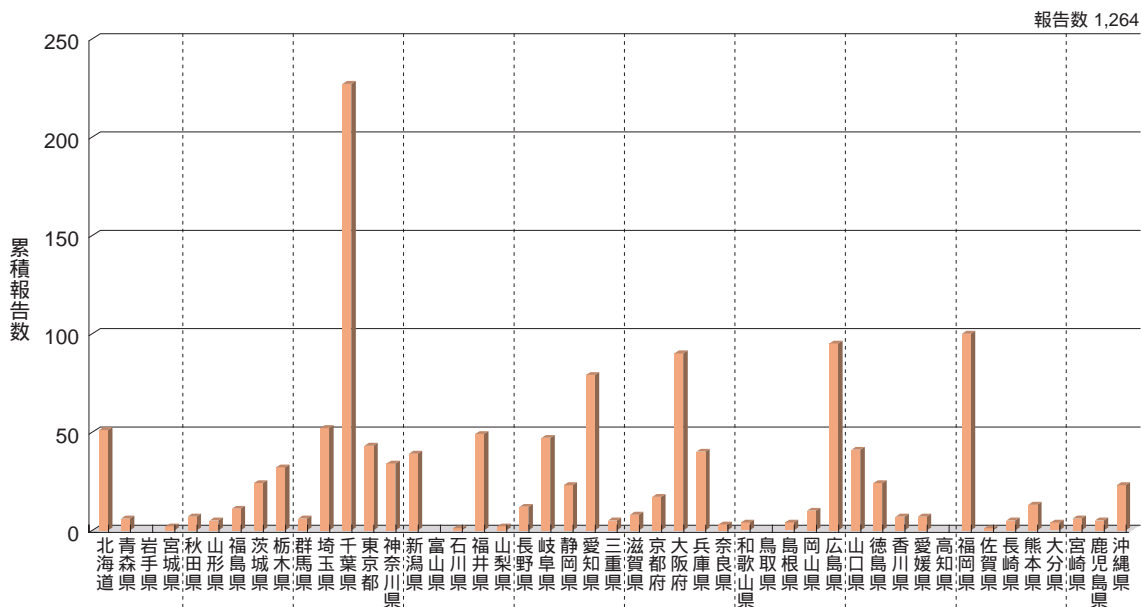
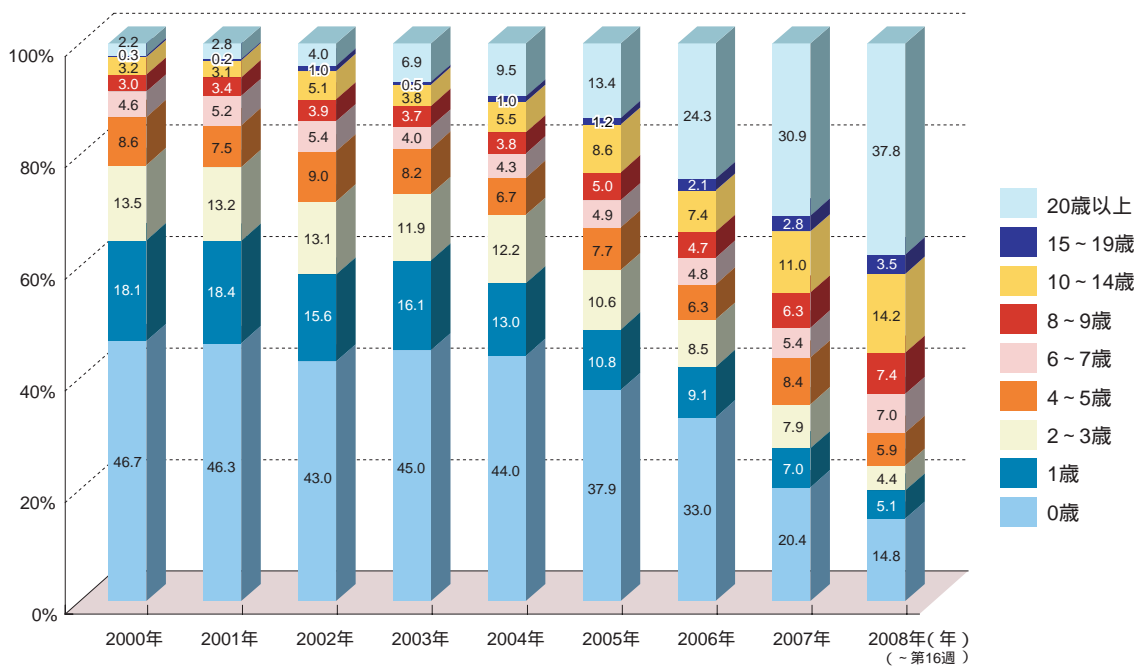


図4. 百日咳の報告症例の年別・年齢別割合 ( 2000年 ~ 2008年第16週 )





百日咳に対するワクチンが開発される前の1950年代では、我が国の百日咳の患者発生数は小児を中心に年間10万例以上あり、その約10%が死亡していたといわれている。乳幼児に対する百日咳(P)ワクチンを含んだジフテリア・百日咳・破傷風(DPT)3種混合ワクチンの開発と改良・普及により、かつては0歳児を中心に多数の発病者及び死亡者がみられていた百日咳の患者発生数は近年大きく減少した。しかし、近年では大学等の小児以外の集団生活施設における集団発生の報告が見られるようになってきているとともに、小児科定点からの報告であるにもかかわらず、累積報告数に占める成人の割合は37.8%に達している。加えて、百日咳の報告数そのものも、2006年以降増加傾向にあり、その増加は成人発生例の報告数の増加に負うところが大きい。百日咳は、過去の乳幼児等の小児を中心とした流行形態が変化してきていることは間違いないが、現在の小児科定点のみからの発生動向調査だけでは、その実態を正確に把握することは困難である。百日咳の発生患者数が大きく減少したことによって、感染暴露の機会が失われ、百日咳(P)含有ワクチン接種者である成人層での百日咳に対する免疫が減衰し、現在の流行を招いているものとも推察されるが、いずれにせよ早急な実態の把握と対策の立案が望まれる。

今後とも百日咳の発生動向には注意が必要である。



## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2008年5月1日現在報告分 )

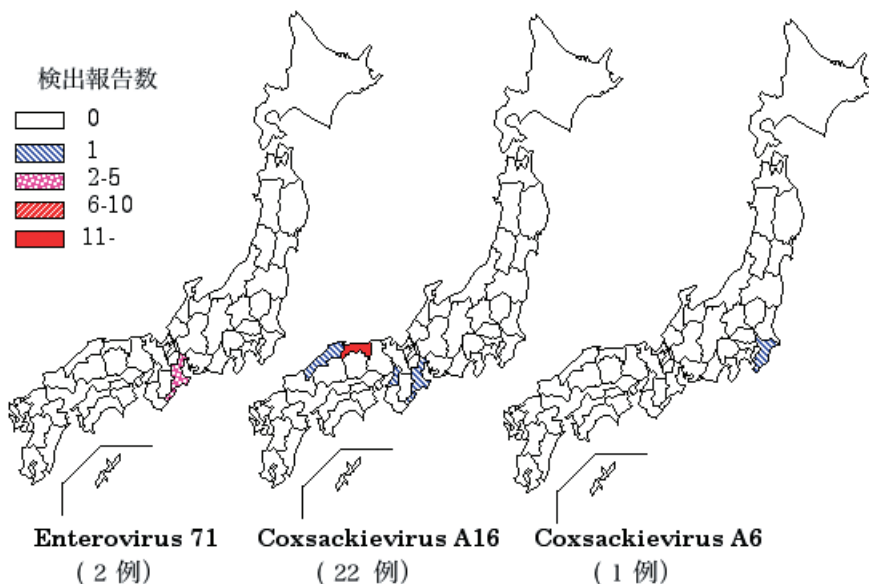
### 手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2008年

2007年は第19週以降コクサッキーウイルス( CA )16型の報告が増加し、夏季を過ぎても検出が続いていた。CA16は2008年に入っても少数の検出が続いており、第16週までに鳥取県19件、三重県、大阪府、島根県各1件、計22件が報告されている。

一方、エンテロウイルス71型( EV71 )は2006年に多数の検出が報告された後、2007年は減少したが、少数の検出が続いていた。2008年に入って三重県から第8週と第12週に各1件の検出が報告されている。

その他のCAでは2007年に多数検出されたCA6が2008年第1週に千葉県から1件報告されている。

都道府県別手足口病患者からのエンテロウイルス71型、コクサッキーウイルスA16型、コクサッキーウイルスA6型分離・検出報告状況、2008年  
(病原微生物検出情報：2008年5月1日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



手足口病患者から分離・検出されたウイルス、2006～2008年 (病原微生物検出情報: 2008年5月1日現在報告数)

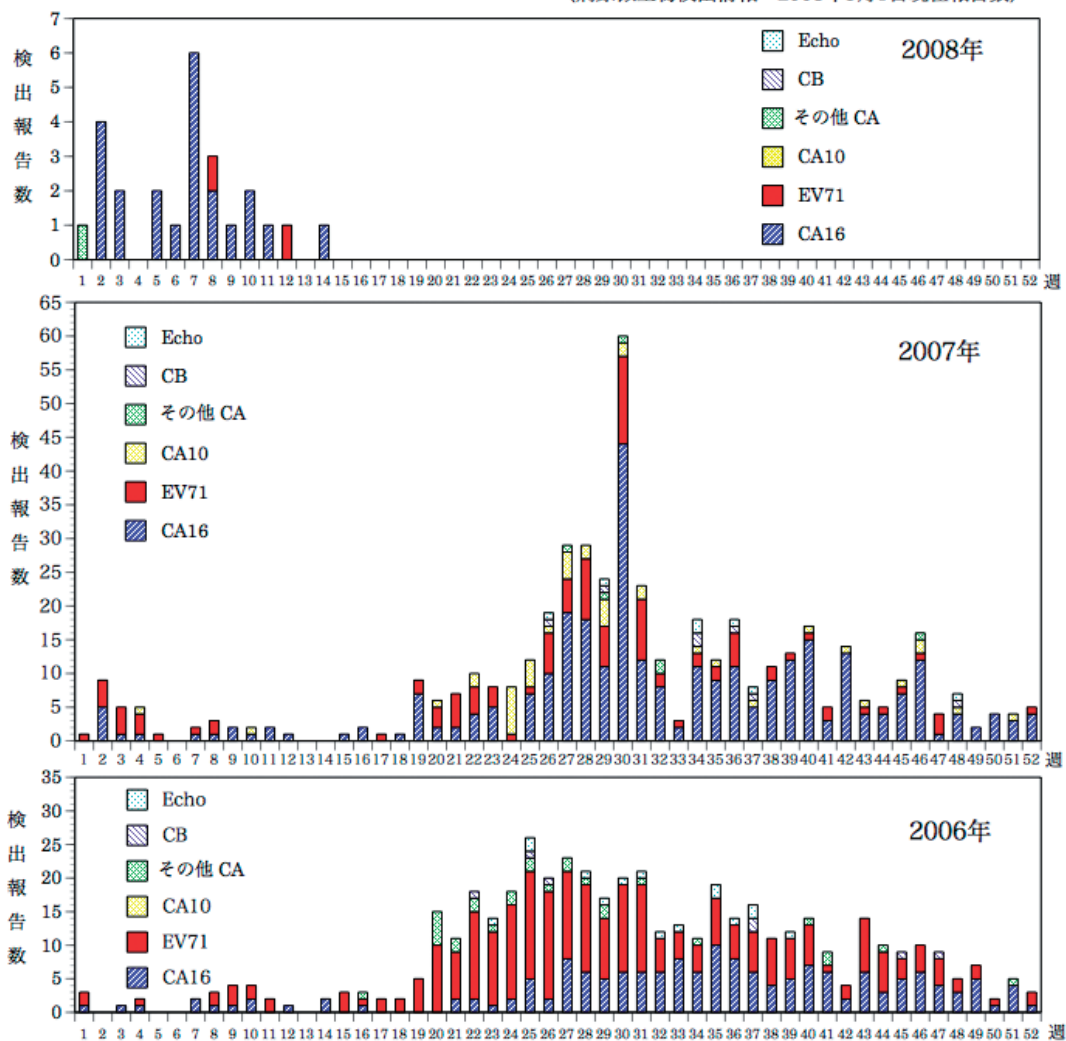


\*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を国に示した



週別手足口病患者からのエンテロウイルス分離・検出報告数、2006～2008年

(病原微生物検出情報: 2008年5月1日現在報告数)



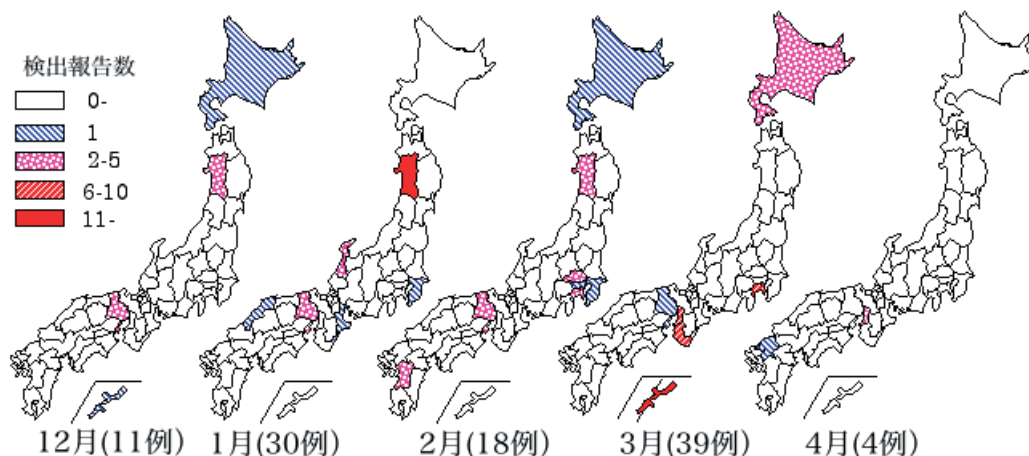
\*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を国に示した



### 麻疹ウイルス 2008年

2008年に入って秋田県25件、沖縄県16件、大阪府10件、神奈川県9件、兵庫県8件、和歌山県6件、埼玉県4件、北海道3件、千葉県、石川県、熊本県各2件、東京都、三重県、島根県、福岡県各1件、計91件の麻疹ウイルスの分離・検出が報告されている( 本号13ページ「速報」参照 )。このうち、遺伝子型別まで実施された62件中58件ではD5型が検出されており、他にはH1型3件( 3月大阪府 )、A型1件( ワクチン接種後2週間以内に採取された検体から )が検出されている( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/measles.html> )。

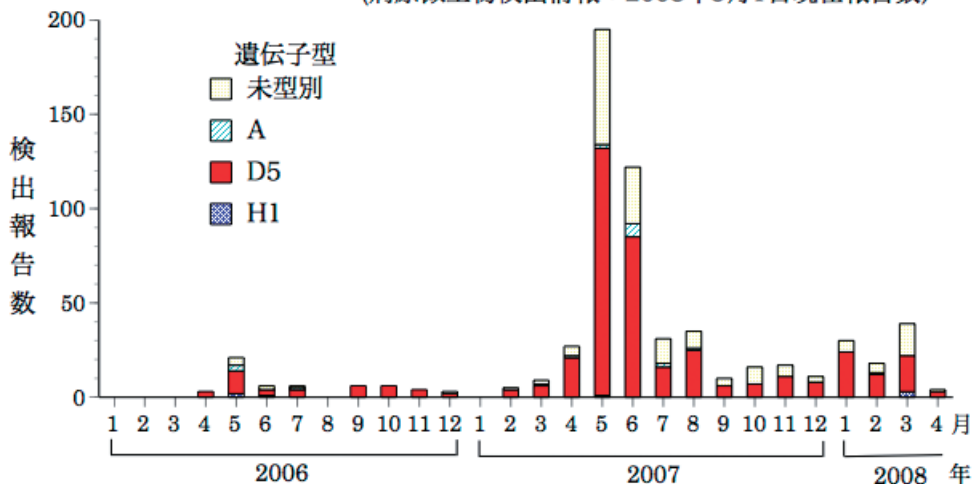
月別都道府県別麻疹ウイルス分離・検出報告状況、2007年12月~2008年4月  
(病原微生物検出情報：2008年5月1日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2006年1月~2008年4月  
(病原微生物検出情報：2008年5月1日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した





## 2007年度の北海道における麻疹発生状況

2007年4月下旬から北海道内各地で麻疹報告数が増加した。同年9月には報告数が減少したため沈静化すると思われたが、10月下旬から再び地域的に報告数の増加をみた。2008年に入っても減少傾向は認められず、第5週( 1/28 ~ 2/3 )には75例となり、それ以降は週当たり32 ~ 59例の麻疹患者数の報告をみた。

### 患者発生状況

2007年12月31日までの麻疹患者数は定点医療機関から320例、定点以外の医療機関から520例、合計840例であった。定点医療機関以外の報告数は、同年5月から関係医療機関の協力のもと、保健所の積極的疫学調査により情報収集を行った結果も含まれる。2008年からは全数報告になり、2008年第14週( 4月6日 )現在、511例の報告をみている。2007年度における罹患年齢については10 ~ 14歳24.5%、15 ~ 19歳24.3%と、10代で48.8%を占めた。

### ウイルス学的試験

2007年度に医療機関で採取された咽頭ぬぐい液40検体のうち、28検体から麻疹ウイルス遺伝子を検出した。ダイレクトシーケンス法でNP遺伝子の塩基配列を決定して、C末端450塩基について分子系統樹解析および相同性解析を行った。その結果、すべての遺伝子型がD5型であり、検出したウイルス遺伝子間の相同性は99.5 ~ 100%であった。また、2007年に群馬県で検出したD5型と同一のクラスターに分類され、相同性は98.5 ~ 99.1%であることから、北海道で流行している麻疹ウイルスは日本各地で検出されているウイルスとほぼ同じと考えられた。

### ワクチン接種状況

2007年度( 2008年第14週まで )の1,351症例についてワクチン接種歴を調査した。その内訳は、ワクチン既接種者406例( 30.1% )、ワクチン未接種者671例( 49.7% )、ワクチン接種歴不明者274例( 20.3% )であった。ワクチン既接種者の罹患率は20代後半までは増加傾向にあるが、麻疹ワクチン定期接種以前の世代になるとワクチン既接種者の罹患率が減少していた。なお、1歳児の患者におけるワクチン接種率は31.7%と高率であった。しかし、このような事例については、医療機関での感染や家族内における患者発生によりワクチンを接種したが、発病予防には間に合わなかったケースもあると思われた。また、2006年から麻疹・風疹( MR )ワクチンの2回接種が開始されたが、今回の調査において小学校就学前に第2期接種を終えた7歳児の麻疹患者数は12例( 1.0% )であり、20歳以下では最も少ない患者数であった。さらに、2006年度に実施された国立感染症研究所による第2期ワクチン接種調査において北海道は80.9%であったことから<sup>1)</sup>、2回接種の有効性が示唆された。

2008年4月から5年間限定で、中学校1年生相当の第3期、高等学校3年生相当の第4期定期ワクチン接種が加えられた。また、大学等では入学前に抗体価の検査およびワクチン接種を求めているところもみられる。1歳児における第1期ワクチンのみならず、第2期以降のワクチン接種率の向上が、麻疹患者数を減少するのに重要である。また、乳幼児( 2歳未満 )の患者数が多かったことから、これらの年齢層に対する方策についても考慮する必要がある。

【参考文献】

1) 上野久美, 他, <http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3323.html>

北海道立衛生研究所 地主 勝 長野秀樹 工藤伸一 横山裕之 中野道晴  
岡野素彦  
北海道保健福祉部健康推進課 田邊寛樹( 現食品衛生課 ) 山口 亮  
札幌市衛生研究所 矢野公一

( IASR 2008年5月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照 )



## 海外感染症情報

### ベトナムにおけるコレラ菌陽性例を含む重症急性水様性下痢症の流行状況

WHO/EPR 4月22日

ベトナム保健省は、3月5日～4月22日の期間に、377例のコレラ菌陽性者を含む、2,490例の重症急性水様性下痢症例の発生を報告した。血清型・抗原型は、O1小川型が分離されている。死亡例の報告はなく、適切な症例管理が実施されている。

現在までに、20の省及び中央直轄特別市で発生がみられている。患者の多くはハノイ在住者である。主な感染ルートは、汚染された食品の摂取であると推測されている。コレラ菌は、ハノイにおいても、その他の発生地区においても、飲料水からは検出されていないが、数箇所地表水から検出されている。さらなる、疫学調査、環境調査、食品の遡り追跡調査が実施されている。

保健省は、食品の安全強化、及び、個人衛生の知識と実践の強化を目的に、健康教育の機会を増やし、マスメディアによるキャンペーンを開始した。コレラ患者の家庭における環境の消毒が行われ、また、屋台に対して衛生検査強化プログラムが実行されている。

WHOは、流行に関する疫学調査と検査実施において技術的支援を行っている。さらに、WHOとその他の国連機関は、更なる支援の可能性を模索している。

WHOは、流行地域へ、あるいは、流行地域からの旅行や貿易に関して、コレラの拡大制御を目的とした制限は行っていない。ベトナムへの訪問者は、水と食品の摂取に基本的な注意を十分に払うべきである。

### リベリアにおける黄熱流行状況

WHO/EPR 4月25日 - 更新

リベリア保健省は、さらなる黄熱の検査確定患者1例を報告した。症例は30歳男性で、初発例と同じ、Nimba郡Tappita地区Zuotuoにおける発生である。

症例は、Monroviaにある国立研究所及びセネガルのダカールにある地区レファレンスセンターかつWHO黄熱協力センターであるパスツール研究所で検査確定された。保健省は、WHOの技術的支援の下、Tappita地区でのワクチン接種を開始し、また、周辺地区での集団ワクチン接種キャンペーンを計画している。

保健省は、「黄熱に対するワクチン供給の国際調整グループ(YF-ICG)」に対し、世界緊急備蓄からの黄熱ワクチンの2度目の供給要請を提出した。これは、177,112人を新たな対象とした要請である。1度目、2度目を合わせて、合計294,613人が対象とされている。

### 鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況

WHO/EPR 2008年4月30日 - 更新42

インドネシア保健省は、鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型の新たなヒト感染症例を発表した。中央ジャワ州Wonogiri地区の3歳男児が4月14日に発症、4月21日に入院し、4月23日に死亡した。男児の感染源に関する調査によると、病鳥と死鳥への曝露が示唆されている。

インドネシアで現在までに確認された133例のうち、108例が死亡している。

## 中国におけるエンテロウイルス感染症流行状況

WHO/EPR 5月1日

4月29日現在、エンテロウイルス( EV71 )による小児の手足口病の感染者は、死亡例20名を含む、1,884名が報告されている。死亡した20名は、安徽省阜陽市の患者である。

死亡例は全て、EV71によって引き起こされる、神経原性肺水腫のような重篤な合併症によるものであった。全体の致死率は3月10～31日の期間には11%だったが、4月17～29日の期間では0.2%に減少した。

3月末以降入院患者数は漸増しているが、4月19日以降患者数は急増している。

公衆衛生の専門家は、患者はこのまま増加し続け、6～7月にピークを迎えると予測している。後向き疫学調査では、3月初旬から散発的に手足口病患者の発生があったことが明らかになった。患者は阜陽市全域から報告されている。

初発の患者については、種々の呼吸器疾患についての検査が行われたが、確定診断には至らなかった。このため、追加の検査と、複数の専門家への患者照会が国レベルで行われた結果、4月23日にEV71感染症の診断が確定した。保健当局は直ちに、WHO、香港保健省、台湾保健省へこの結果の情報提供を行った。

中国保健当局は、予防と感染制御に関する対策を富陽市と安徽省で開始した。これらの対策には強化サーベイランス、治療、感染制御と予防のすべてのレベルにおける医療従事者の訓練、環境整備の強化、飲用水の監視・管理が含まれている。住民への啓発運動も進行中で、手洗いを主とする、個人個人の衛生管理の必要性を強調している。

ポリオウイルス以外のエンテロウイルスは、世界中に存在している。感染しても無症状で、認知されないことも多いが、一方で臨床症状を伴う患者の集団発生も時々引き起こし、死亡例も発生することがある。ウイルスに対する特異的治療法はないため、合併症の予防に主眼をおいた治療が行われる。ワクチンもないため、集団発生時の予防対策は、頻回の手洗いや汚染された衣類や表面の消毒などといった古典的な衛生管理に重点がおかれる。場合によっては、感染伝播機会を減少させる目的で、保育施設や学校の閉鎖が勧められることもある。旅行や貿易に対する制限は必要ない。

現在、西太平洋地域の多くの国では、小児の手足口病とその重篤な合併症についてのサーベイランスを強化している。

WHO/EPR 5月7日 - 更新

5月5日現在、安徽省富陽市で発生したエンテロウイルス( EV71 )による小児の手足口病は、死亡例22名を含む、4,496名が報告された。1,391名は入院中だが、死亡者は5日連続で発生しなかった。

中国は、5月2日に手足口病を届け出疾患に指定した。この変更と、一般の関心の高まりにより、今後数カ月の間は安徽省や中国全土から、症例報告数の増加が見込まれる。

中国政府は、WHOに対して、手足口病の制圧にむけて、技術的にも政治的にも強力に関わっていくことを確約した。手足口病に対しては、特異的治療法もワクチンも存在しないため、強化サーベイランスに加えて、全国的な保健活動が実施中であり、手指衛生に重点をおいた個人衛生の必要性を強調している。中国保健省は、小児医療の従事者に対して、必要物資の追加供給を行った。



手足口病は、よくみられる小児の感染症で通常は軽症である。EV71はしばしば手足口病の集団感染を引き起こし、割合としては少ないが、神経症状を合併する症例もある。1997年以降、アジア太平洋地域では、EV71による手足口病の集団発生が多くの国で報告されており、それらの国にはマレーシア( 1997年 )、台湾( 1998年 )、オーストラリア( 1999年 )、シンガポール( 2000年 )などがある。

WHOは、中国への旅行や貿易に関する規制を行わず、個人の衛生管理による予防を強化するよう、勧告している。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

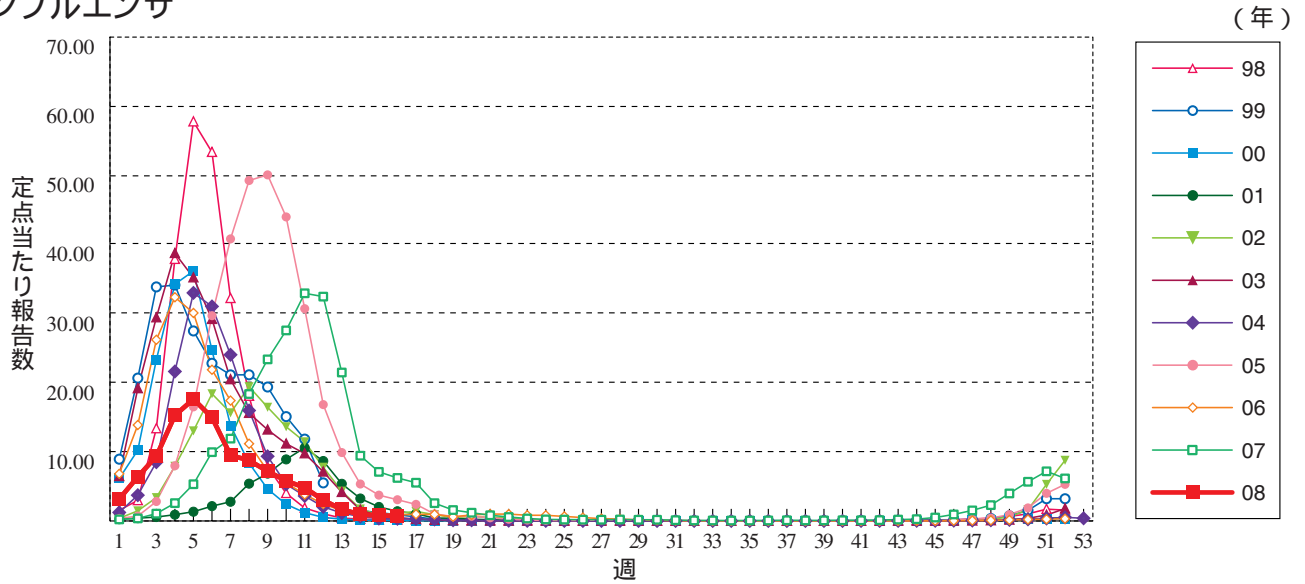
今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

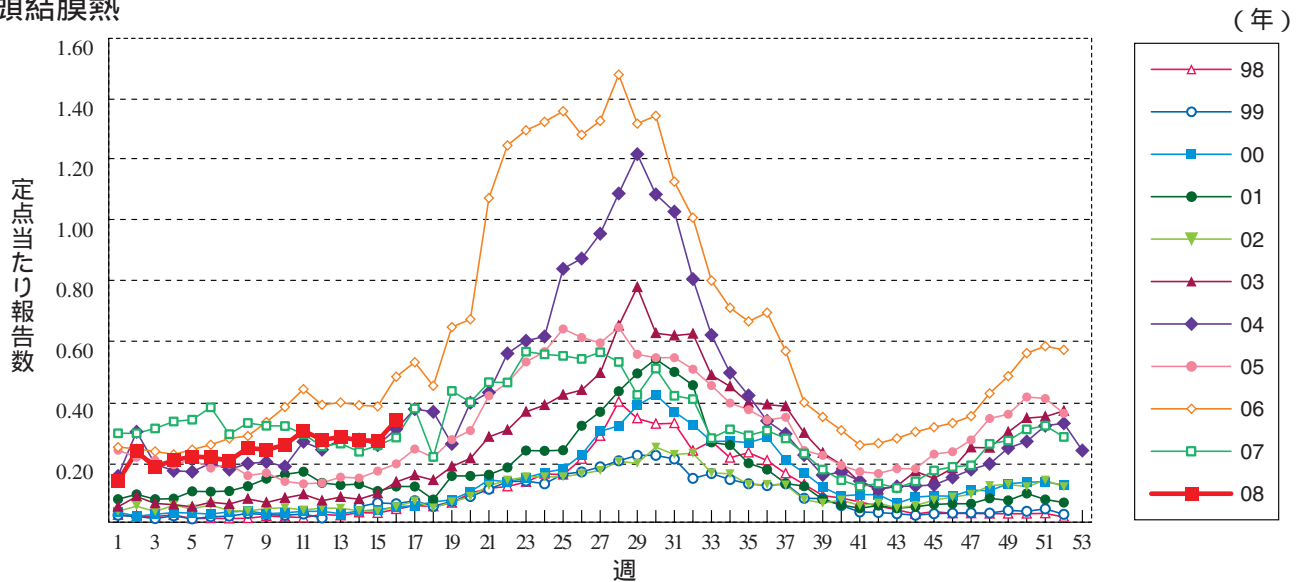


## グラフ総覧( 16週 )

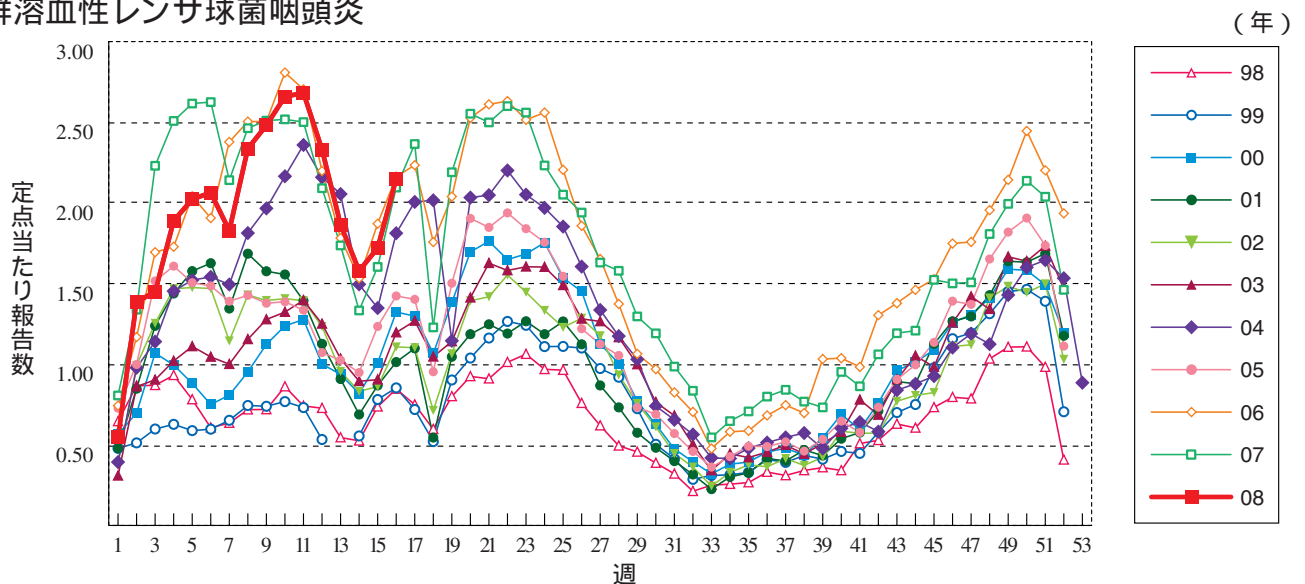
### インフルエンザ



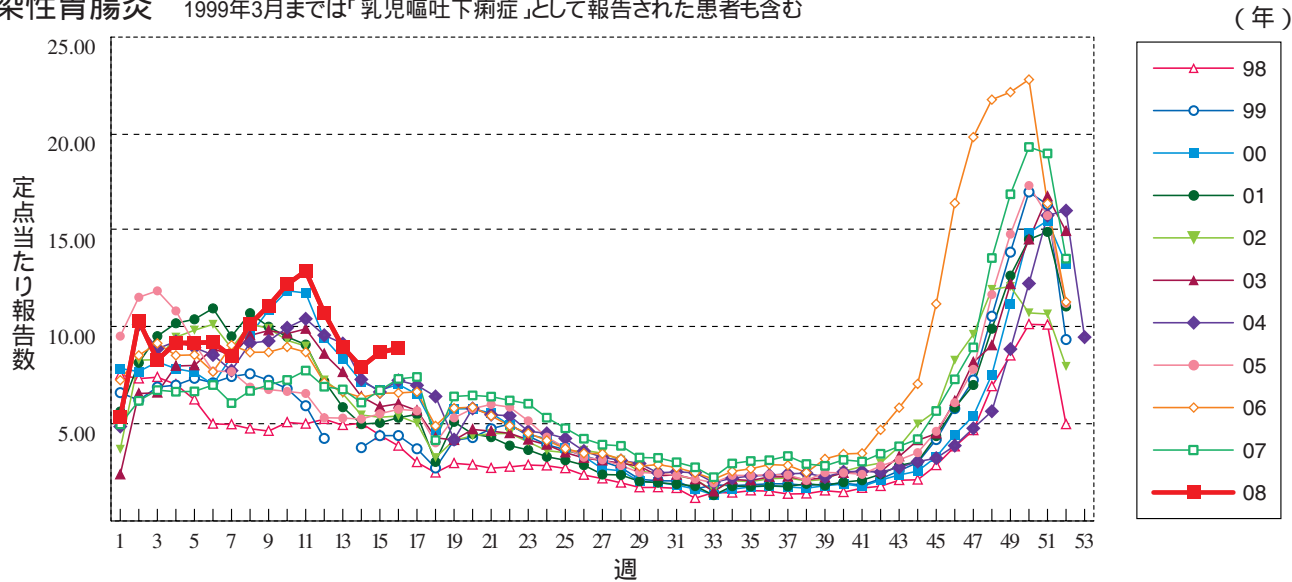
### 咽頭結膜熱



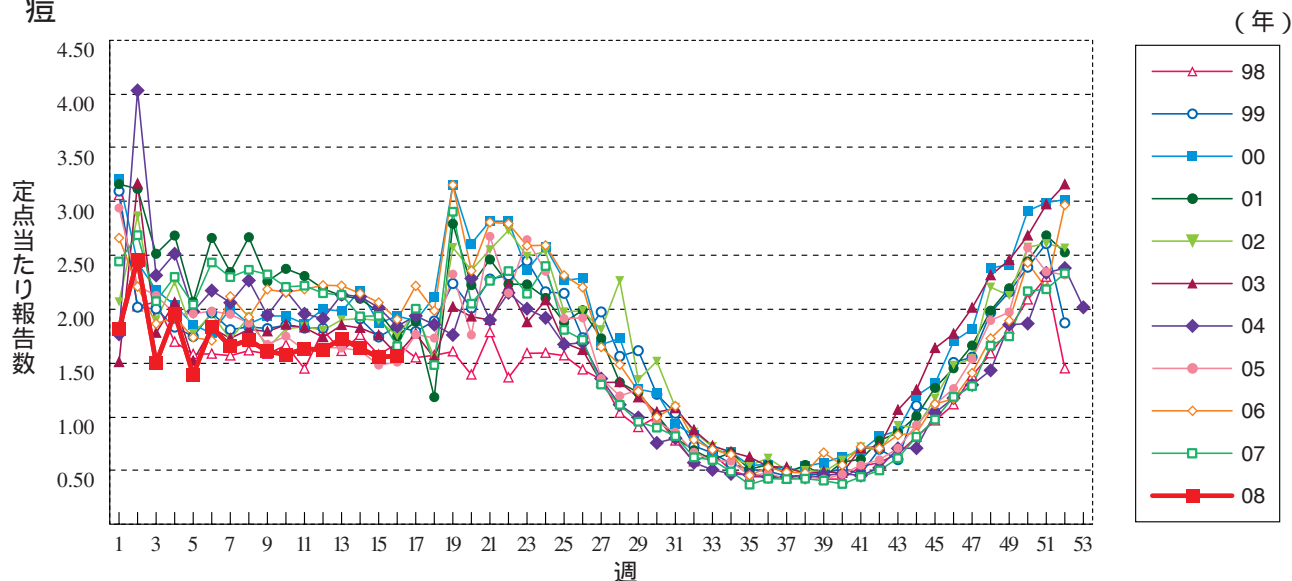
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



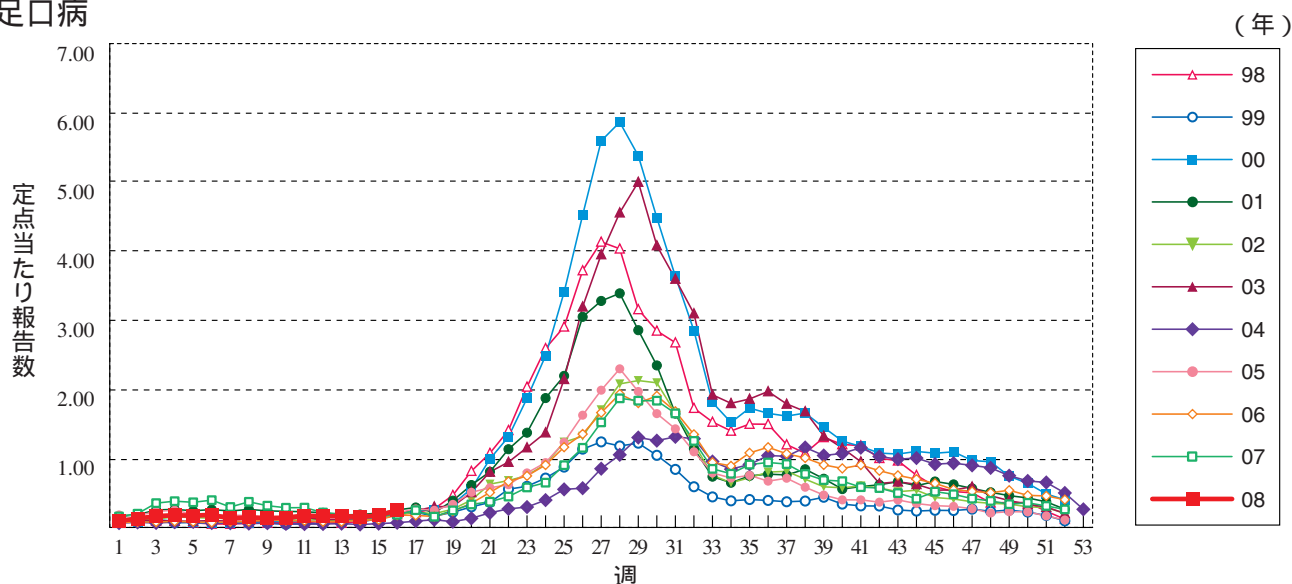
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



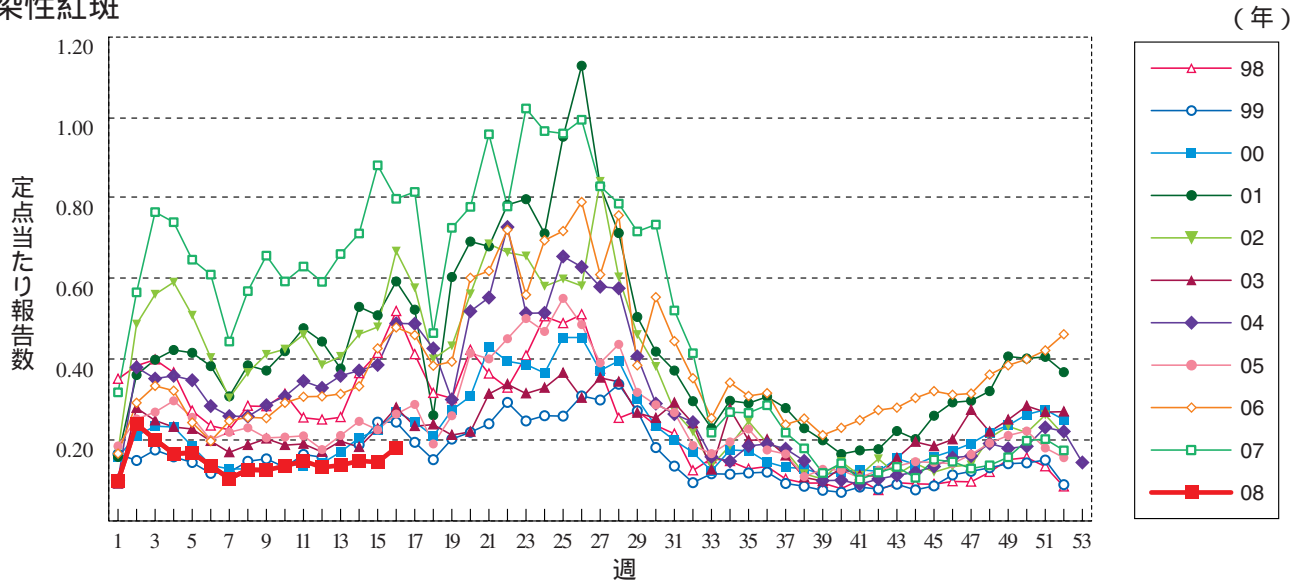
**水痘**



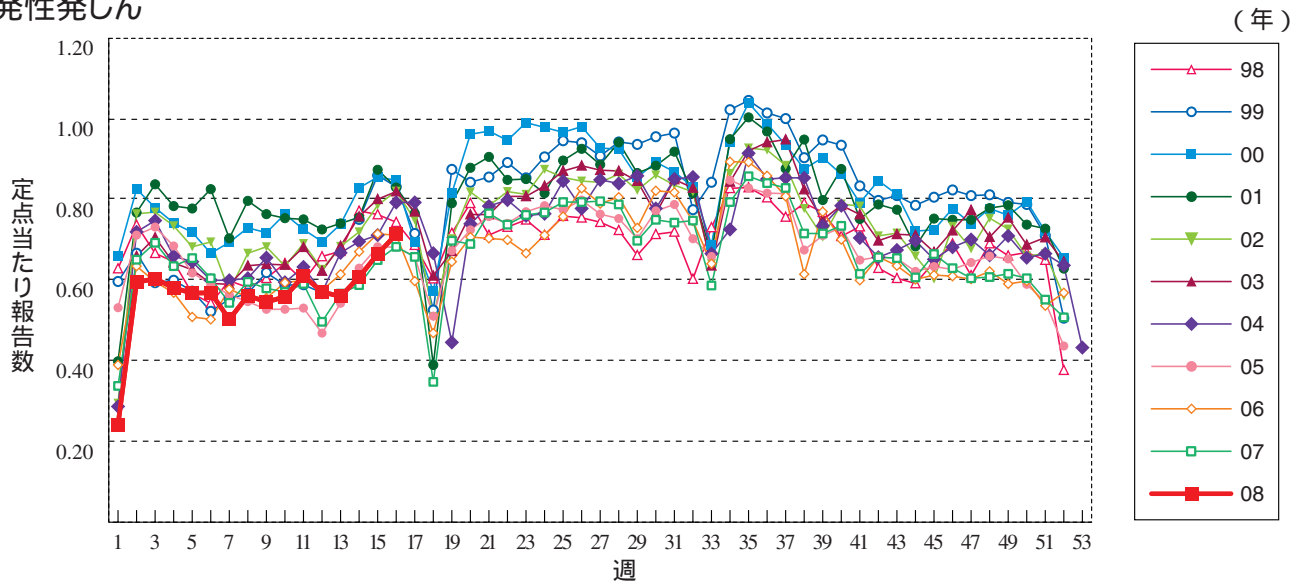
**手足口病**



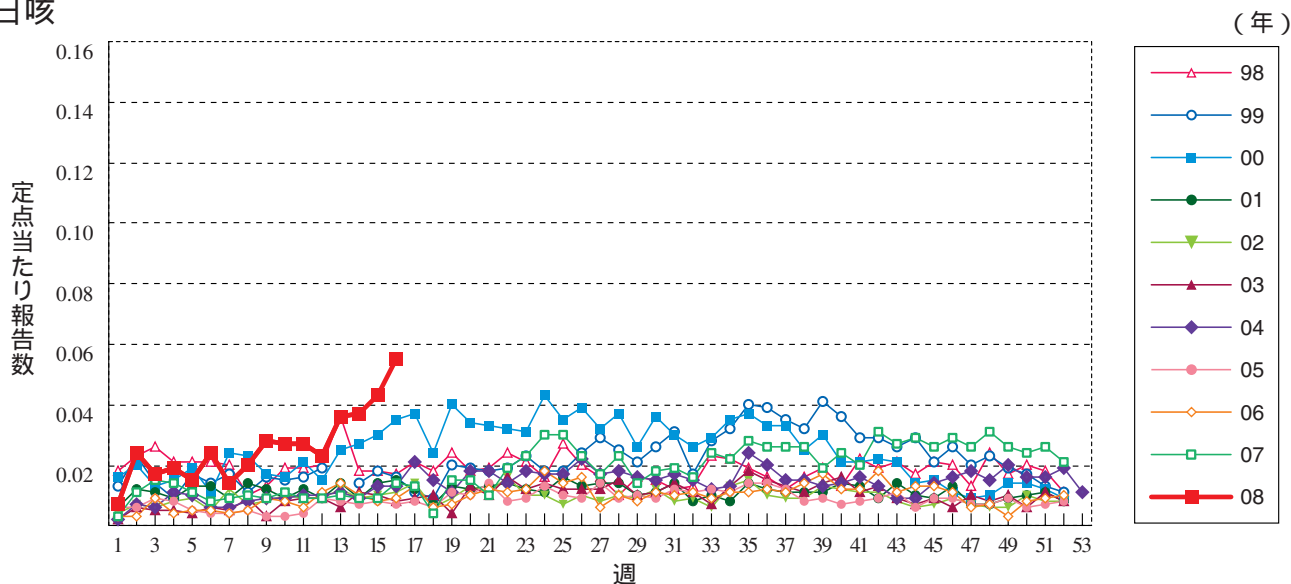
伝染性紅斑



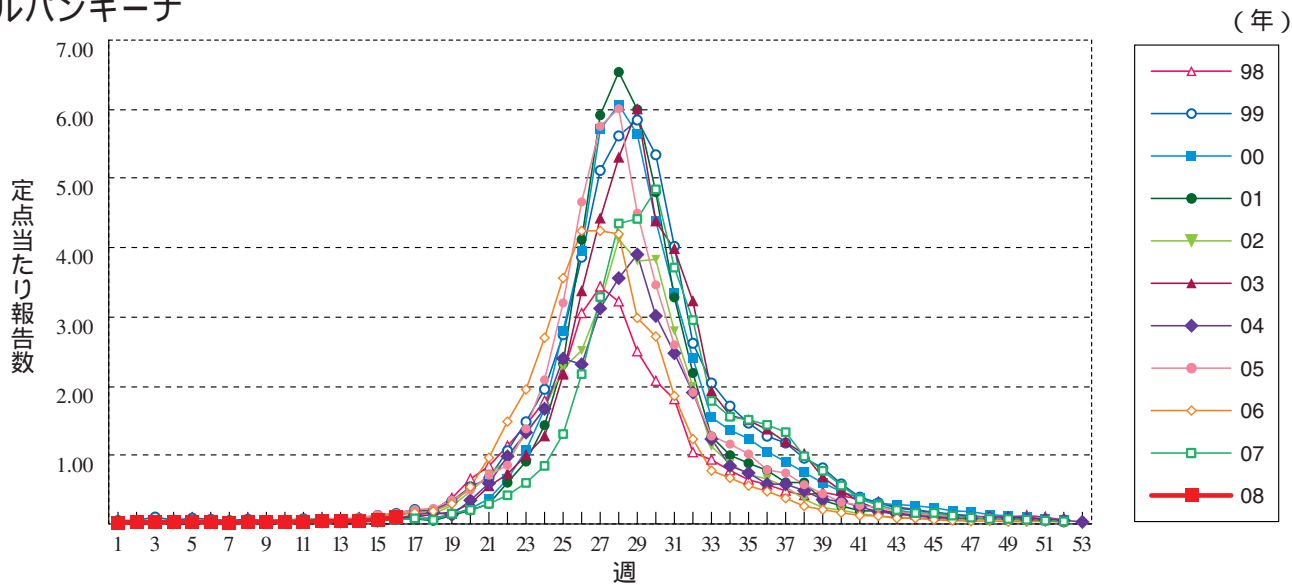
突発性発しん



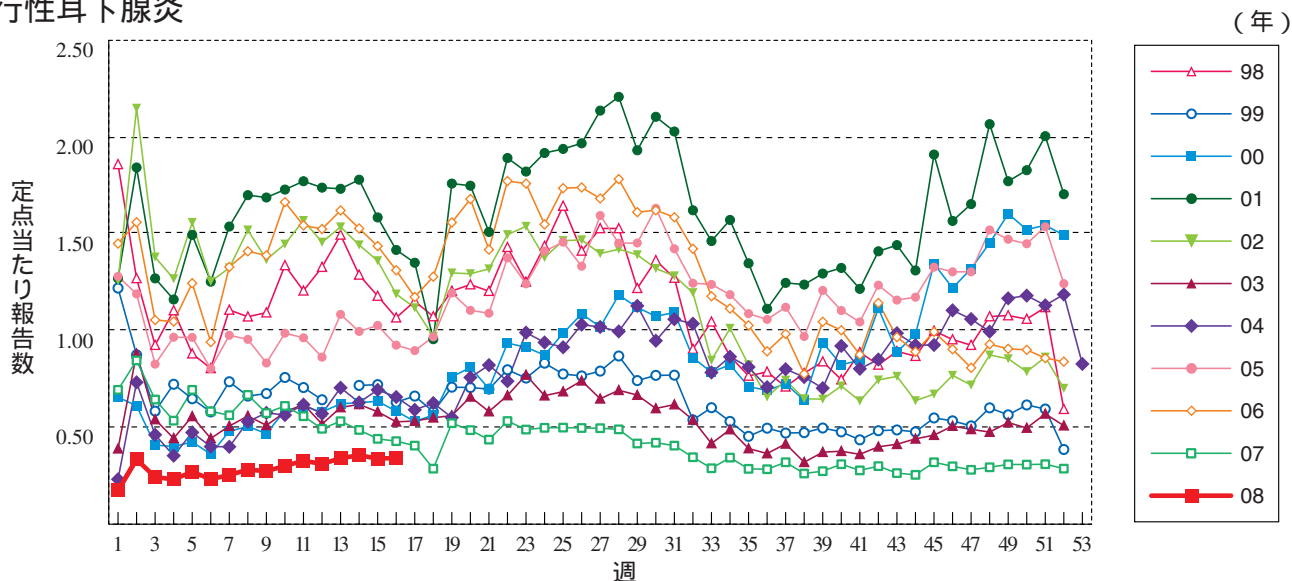
百日咳



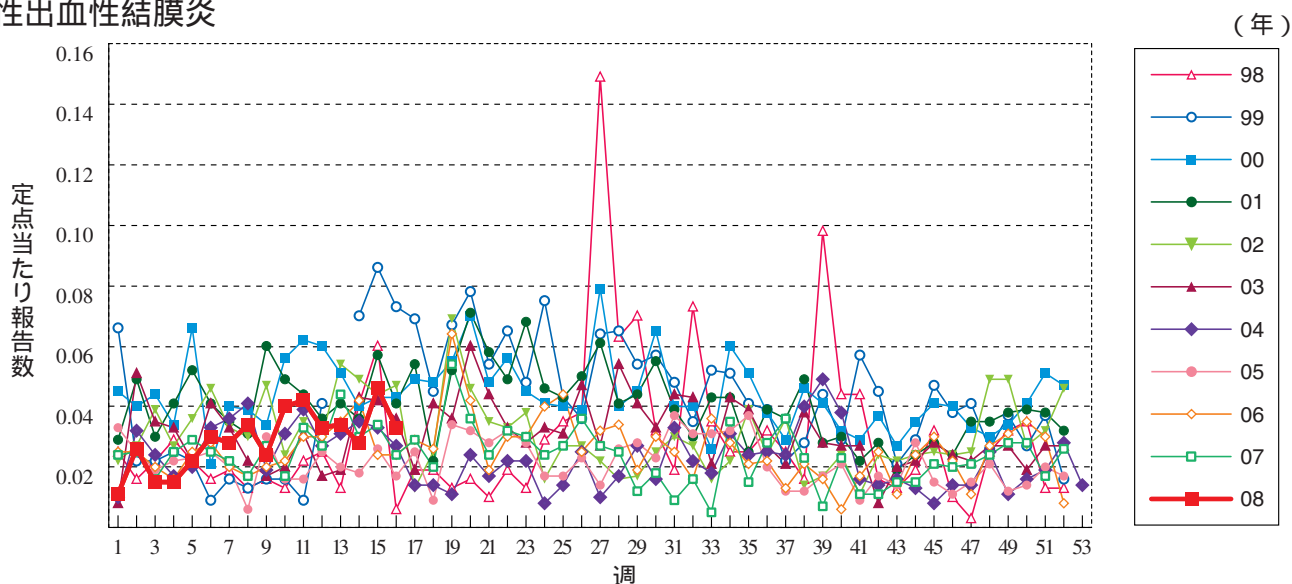
### ヘルパンギーナ



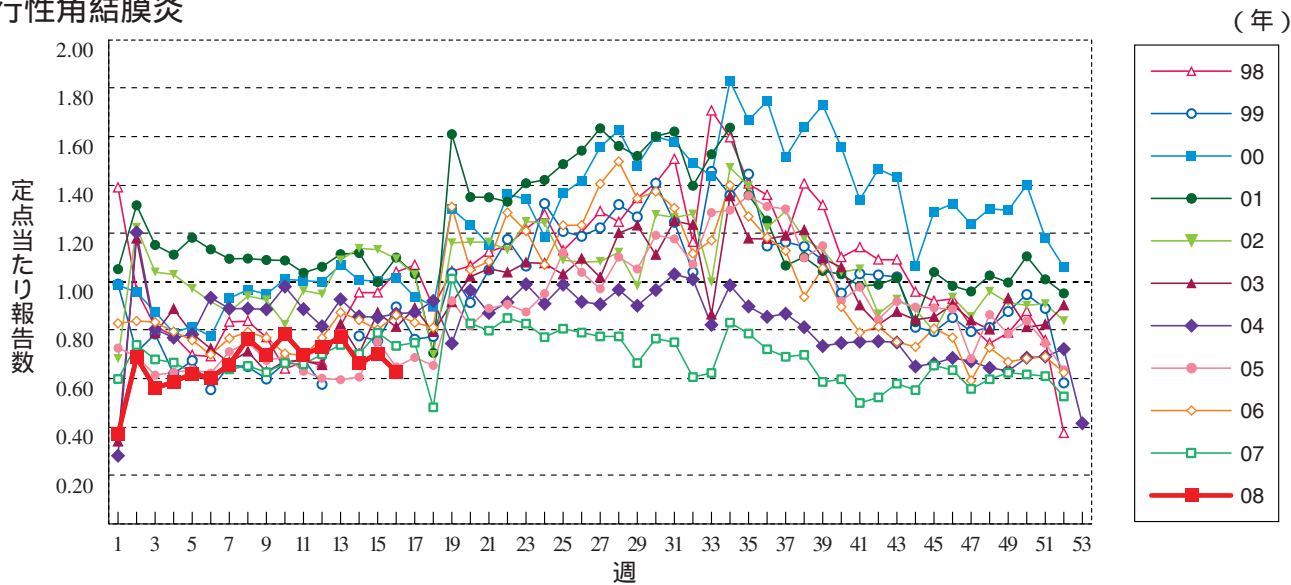
### 流行性耳下腺炎



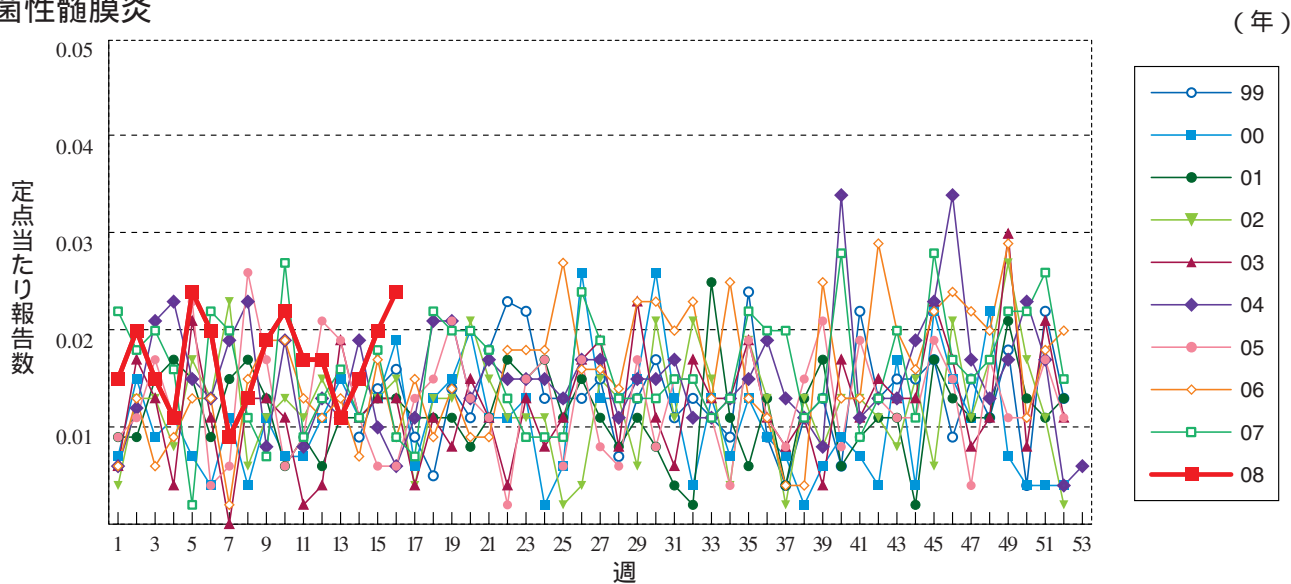
### 急性出血性結膜炎



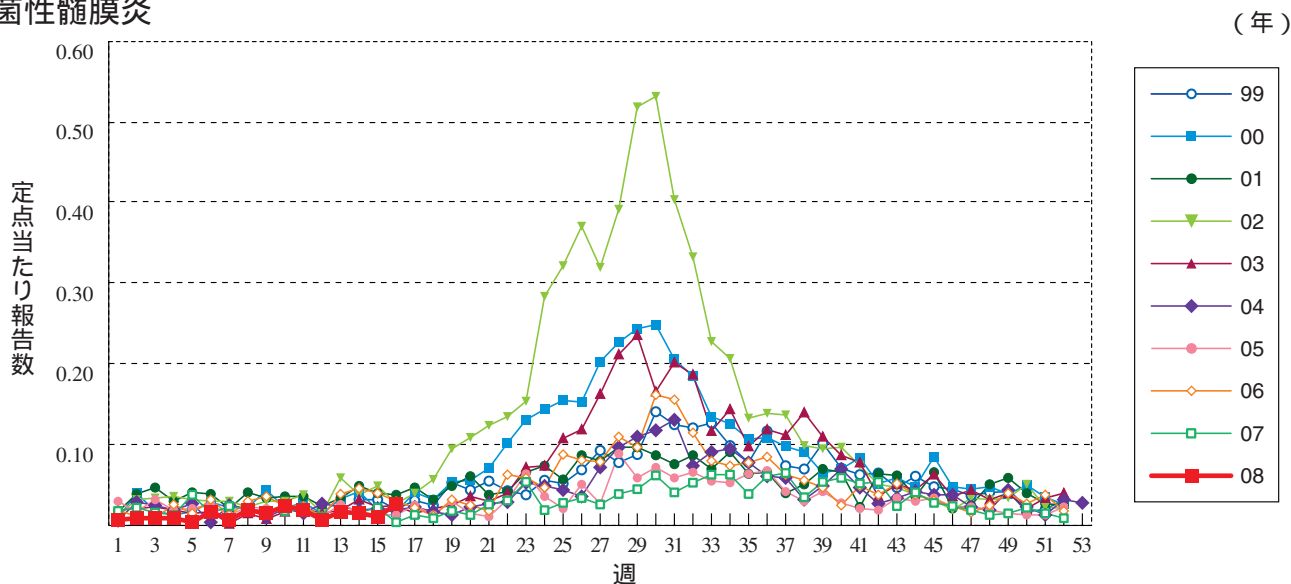
流行性角結膜炎



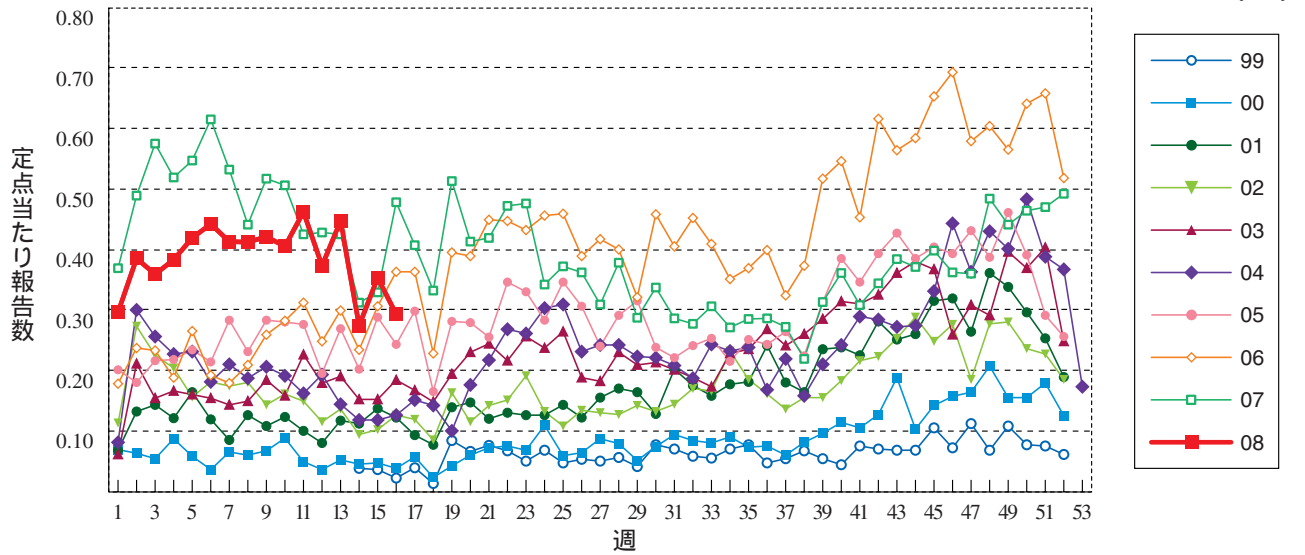
細菌性髄膜炎



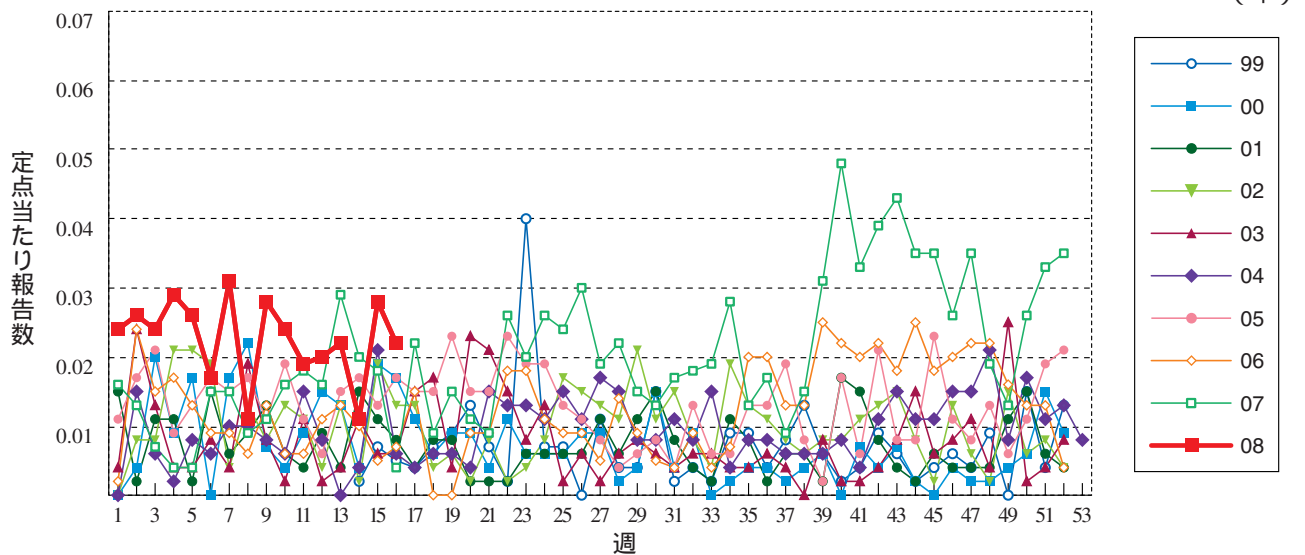
無菌性髄膜炎



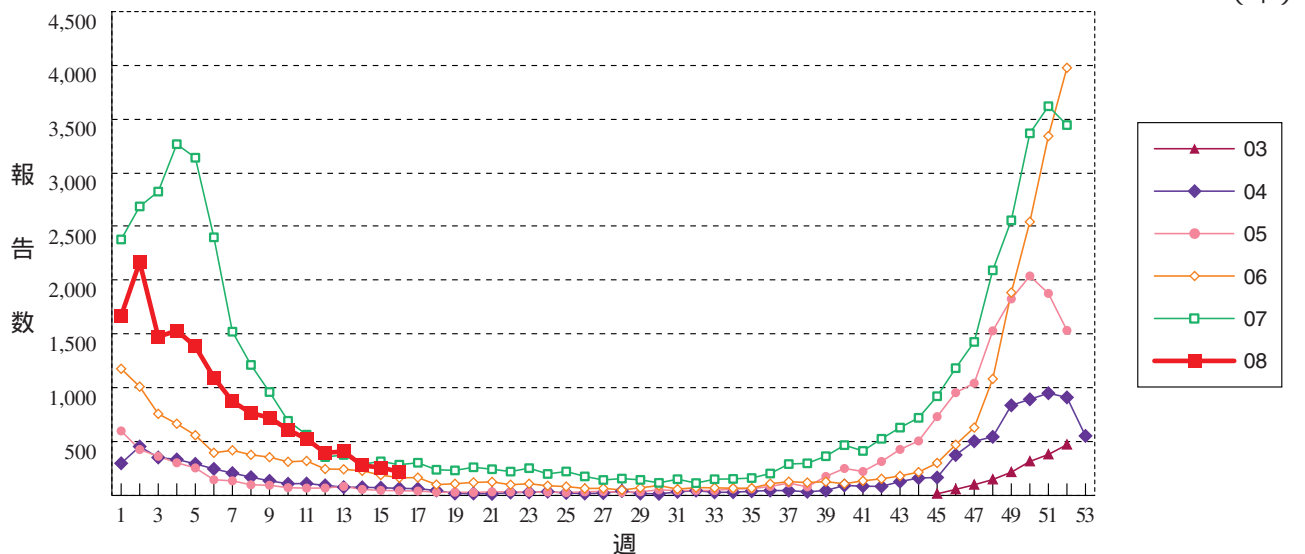
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎 (オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。







16週のデータ

注) 表中の報告数は4月23日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
2008年1月からの省令改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年16週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	247	6763
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	183
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	113
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	41
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	112
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	50
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	60
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	69
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	123
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	87
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	67
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	331
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	380
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44	1057
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	338
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	99
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	66
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	49
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	45
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	80
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	109
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	131
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	543
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	104
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	70
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	157
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	408
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	263
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	99
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	70
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	153
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	78
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	84
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	47
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	339
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	52
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	102
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	77
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	94
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	121
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年16週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		バラチフス		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	4	16	2	83	13	293	1	14	-	7	-	15	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	2	-	6	-	2	-	-	-	6	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	2	8	1	3	-	4	-	2	-	1	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	7	-	-	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	1	2	-	18	1	15	1	4	-	1	-	3	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	1	-	2	1	4	-	1	-	1	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	6	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	1	1	-	-	1	7	-	1	-	1	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	10	-	-	-	1	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	6	-	2	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	5	-	26	-	-	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	9	-	1	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	11	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	3	6	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	5	2	21	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	78	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年16週

	A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱		狂犬病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	55	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
北海道	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年16週

	コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	43	2	18	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	2	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	6	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	2	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年16週

	鳥インフルエンザ		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症		ベネズエラウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2008年16週

	ヘンドラウイルス感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類 鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	11	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年16週

	レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	7	221	-	-	-	-	14	246	2	61	-	72	1	2	1	42	1	38
北海道	-	5	-	-	-	-	-	6	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	1	3	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1
岩手県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
宮城県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山形県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	3	-	-	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	3	-	-	-	-	-	3	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	18	-	-	-	-	1	9	-	2	-	3	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	7	-	-	-	-	-	10	-	2	-	3	-	-	-	2	-	2
東京都	1	21	-	-	-	-	3	50	-	8	-	4	1	2	-	4	-	8
神奈川県	-	14	-	-	-	-	2	30	-	3	-	3	-	-	-	5	-	2
新潟県	-	9	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
福井県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
長野県	-	6	-	-	-	-	-	4	-	1	-	1	-	-	1	1	1	2
岐阜県	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	3	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
愛知県	1	15	-	-	-	-	1	21	-	4	-	5	-	-	-	1	-	2
三重県	-	4	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1
滋賀県	-	2	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	10	-	-	-	-	-	9	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	23	-	-	-	-	1	30	-	7	-	14	-	-	-	5	-	4
兵庫県	3	15	-	-	-	-	1	14	-	2	-	2	-	-	-	1	-	4
奈良県	-	3	-	-	-	-	2	3	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	7	-	-	-	-	-	2	-	3	-	3	-	-	-	2	-	-
広島県	-	8	-	-	-	-	-	3	1	5	-	1	-	-	-	1	-	-
山口県	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
高知県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	4	-	-	-	-	-	9	-	2	-	3	-	-	-	2	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
大分県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	1	-	2
鹿児島県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	1
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年16週

	後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風 し ん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	16	406	3	27	-	5	-	-	8	209	2	17	-	-	2	25	9	135
北海道	-	5	-	-	-	1	-	-	-	4	-	2	-	-	1	3	-	4
青森県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
群馬県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	1	11	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	3	1	4
千葉県	2	17	-	3	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	3
東京都	5	160	2	9	-	-	-	-	3	48	-	2	-	-	1	4	1	17
神奈川県	2	22	-	3	-	-	-	-	2	9	-	1	-	-	-	1	2	17
新潟県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3
石川県	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	1	1	6
岐阜県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	1
静岡県	-	8	-	-	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-	-	1	1	10
愛知県	-	25	-	2	-	-	-	-	1	23	1	1	-	-	-	1	-	1
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	1	1
大阪府	2	50	-	3	-	1	-	-	1	15	-	-	-	-	-	-	1	7
兵庫県	1	10	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	12
奈良県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	3	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	2	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	8
広島県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	8
山口県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
香川県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1
高知県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	13	-	1	-	-	-	-	1	22	-	-	-	-	-	2	-	12
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	5	1	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
熊本県	1	7	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	2	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	2
沖縄県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-



報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2008年16週

	麻しん		インフルエンザ (H5N1)	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	259	6185	-	-
北海道	23	584	-	-
青森県	-	44	-	-
岩手県	-	2	-	-
宮城県	2	10	-	-
秋田県	1	154	-	-
山形県	1	10	-	-
福島県	-	12	-	-
茨城県	3	52	-	-
栃木県	1	13	-	-
群馬県	1	49	-	-
埼玉県	13	237	-	-
千葉県	15	316	-	-
東京都	19	724	-	-
神奈川県	102	2400	-	-
新潟県	-	32	-	-
富山県	-	4	-	-
石川県	-	7	-	-
福井県	-	5	-	-
山梨県	1	5	-	-
長野県	2	48	-	-
岐阜県	-	10	-	-
静岡県	4	73	-	-
愛知県	12	101	-	-
三重県	-	6	-	-
滋賀県	-	2	-	-
京都府	2	38	-	-
大阪府	13	173	-	-
兵庫県	7	64	-	-
奈良県	-	2	-	-
和歌山県	5	30	-	-
鳥取県	-	2	-	-
島根県	-	4	-	-
岡山県	1	42	-	-
広島県	11	120	-	-
山口県	2	15	-	-
徳島県	-	1	-	-
香川県	-	2	-	-
愛媛県	-	9	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	15	566	-	-
佐賀県	-	2	-	-
長崎県	-	27	-	-
熊本県	1	74	-	-
大分県	1	77	-	-
宮崎県	-	4	-	-
鹿児島県	1	17	-	-
沖縄県	-	16	-	-

\*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2008年16週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	3335	0.71	1019	0.34	6492	2.15	26983	8.92	4736	1.57	753	0.25	552	0.18	2161	0.71	165	0.05
北海道	63	0.28	28	0.20	457	3.24	576	4.09	213	1.51	-	-	34	0.24	78	0.55	6	0.04
青森県	6	0.09	34	0.81	79	1.88	314	7.48	66	1.57	1	0.02	7	0.17	20	0.48	-	-
岩手県	1	0.02	6	0.15	118	2.95	223	5.58	45	1.13	-	-	33	0.83	26	0.65	-	-
宮城県	66	0.69	6	0.10	151	2.52	664	11.07	91	1.52	2	0.03	4	0.07	51	0.85	1	0.02
秋田県	24	0.44	24	0.69	86	2.46	365	10.43	20	0.57	-	-	8	0.23	20	0.57	3	0.09
山形県	40	0.83	12	0.40	131	4.37	434	14.47	33	1.10	3	0.10	12	0.40	23	0.77	1	0.03
福島県	103	1.29	9	0.19	93	1.94	311	6.48	53	1.10	2	0.04	14	0.29	30	0.63	-	-
茨城県	40	0.33	10	0.13	214	2.85	384	5.12	100	1.33	3	0.04	14	0.19	25	0.33	1	0.01
栃木県	62	0.82	1	0.02	110	2.29	188	3.92	68	1.42	5	0.10	12	0.25	28	0.58	3	0.06
群馬県	48	0.48	15	0.24	124	2.00	456	7.35	80	1.29	5	0.08	5	0.08	49	0.79	-	-
埼玉県	97	0.39	50	0.32	482	3.07	1108	7.06	236	1.50	25	0.16	25	0.16	128	0.82	7	0.04
千葉県	99	0.50	23	0.18	362	2.81	963	7.47	272	2.11	7	0.05	11	0.09	91	0.71	20	0.16
東京都	141	0.49	28	0.19	335	2.23	1189	7.93	198	1.32	8	0.05	26	0.17	116	0.77	6	0.04
神奈川県	131	0.42	39	0.19	458	2.23	1449	7.07	266	1.30	12	0.06	40	0.20	155	0.76	5	0.02
新潟県	93	0.99	41	0.69	214	3.63	681	11.54	115	1.95	9	0.15	67	1.14	40	0.68	7	0.12
富山県	63	1.31	10	0.34	90	3.10	419	14.45	33	1.14	1	0.03	1	0.03	13	0.45	-	-
石川県	62	1.29	14	0.48	87	3.00	534	18.41	62	2.14	2	0.07	4	0.14	15	0.52	-	-
福井県	18	0.56	11	0.50	59	2.68	389	17.68	52	2.36	-	-	4	0.18	16	0.73	3	0.14
山梨県	6	0.15	-	-	42	1.75	118	4.92	11	0.46	1	0.04	-	-	9	0.38	-	-
長野県	137	1.59	4	0.07	123	2.28	540	10.00	84	1.56	3	0.06	6	0.11	27	0.50	1	0.02
岐阜県	46	0.53	16	0.31	77	1.48	259	4.98	46	0.88	5	0.10	4	0.08	24	0.46	2	0.04
静岡県	70	0.56	8	0.09	147	1.71	636	7.40	114	1.33	18	0.21	7	0.08	56	0.65	1	0.01
愛知県	166	0.86	44	0.24	410	2.27	1602	8.85	215	1.19	31	0.17	8	0.04	167	0.92	10	0.06
三重県	11	0.15	14	0.31	91	2.02	627	13.93	84	1.87	15	0.33	2	0.04	40	0.89	3	0.07
滋賀県	15	0.28	19	0.58	34	1.03	372	11.27	55	1.67	4	0.12	6	0.18	12	0.36	3	0.09
京都府	68	0.55	4	0.05	102	1.36	597	7.96	77	1.03	52	0.69	4	0.05	34	0.45	2	0.03
大阪府	123	0.45	123	0.65	397	2.10	2117	11.20	326	1.72	97	0.51	33	0.17	141	0.75	13	0.07
兵庫県	51	0.26	70	0.54	121	0.94	1287	9.98	141	1.09	20	0.16	7	0.05	86	0.67	8	0.06
奈良県	25	0.45	9	0.26	38	1.09	327	9.34	44	1.26	-	-	9	0.26	14	0.40	1	0.03
和歌山県	4	0.08	2	0.06	28	0.90	217	7.00	43	1.39	1	0.03	4	0.13	24	0.77	-	-
鳥取県	33	1.14	3	0.16	92	4.84	274	14.42	26	1.37	20	1.05	3	0.16	12	0.63	-	-
島根県	13	0.34	7	0.30	33	1.43	262	11.39	29	1.26	2	0.09	3	0.13	25	1.09	-	-
岡山県	78	0.96	17	0.31	49	0.91	466	8.63	65	1.20	11	0.20	28	0.52	34	0.63	-	-
広島県	124	1.08	43	0.60	103	1.43	598	8.31	94	1.31	48	0.67	18	0.25	49	0.68	21	0.29
山口県	34	0.48	24	0.48	147	2.94	591	11.82	98	1.96	33	0.66	6	0.12	54	1.08	13	0.26
徳島県	7	0.18	22	0.96	51	2.22	277	12.04	44	1.91	8	0.35	3	0.13	13	0.57	1	0.04
香川県	9	0.19	17	0.61	15	0.54	321	11.46	38	1.36	22	0.79	2	0.07	16	0.57	1	0.04
愛媛県	31	0.51	4	0.11	56	1.51	421	11.38	75	2.03	32	0.86	5	0.14	49	1.32	2	0.05
高知県	35	0.73	7	0.23	19	0.63	463	15.43	65	2.17	2	0.07	6	0.20	14	0.47	-	-
福岡県	223	1.13	56	0.47	249	2.08	1030	8.58	250	2.08	16	0.13	9	0.08	111	0.93	11	0.09
佐賀県	112	2.87	13	0.57	39	1.70	118	5.13	54	2.35	8	0.35	-	-	19	0.83	-	-
長崎県	112	1.60	44	1.00	52	1.18	546	12.41	81	1.84	47	1.07	1	0.02	25	0.57	1	0.02
熊本県	33	0.41	13	0.27	68	1.42	511	10.65	114	2.38	8	0.17	2	0.04	44	0.92	-	-
大分県	14	0.24	19	0.53	77	2.14	532	14.78	75	2.08	18	0.50	30	0.83	42	1.17	1	0.03
宮崎県	101	1.71	22	0.61	98	2.72	488	13.56	113	3.14	63	1.75	9	0.25	53	1.47	2	0.06
鹿児島県	96	1.05	27	0.51	73	1.38	617	11.64	113	2.13	68	1.28	7	0.13	26	0.49	2	0.04
沖縄県	401	6.91	7	0.21	11	0.32	122	3.59	159	4.68	15	0.44	9	0.26	17	0.50	3	0.09

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2008年16週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	293	0.10	1035	0.34	22	0.03	426	0.63	11	0.02	12	0.03	135	0.29	10	0.02	220
北海道	-	-	19	0.13	2	0.07	14	0.48	-	-	-	-	6	0.26	-	-	19
青森県	1	0.02	6	0.14	-	-	4	0.36	-	-	-	-	5	0.83	-	-	-
岩手県	6	0.15	6	0.15	-	-	7	0.50	-	-	-	-	1	0.05	-	-	3
宮城県	3	0.05	3	0.05	-	-	1	0.08	-	-	-	-	8	0.67	-	-	5
秋田県	-	-	45	1.29	-	-	3	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	3
山形県	3	0.10	28	0.93	-	-	1	0.13	-	-	-	-	1	0.10	-	-	1
福島県	3	0.06	2	0.04	-	-	13	1.08	-	-	-	-	17	2.43	3	0.43	25
茨城県	-	-	3	0.04	-	-	46	2.71	-	-	-	-	6	0.46	-	-	4
栃木県	11	0.23	9	0.19	-	-	9	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	10	0.16	73	1.18	-	-	16	1.14	-	-	-	-	10	1.25	-	-	1
埼玉県	8	0.05	49	0.31	3	0.07	17	0.40	-	-	-	-	2	0.22	-	-	2
千葉県	4	0.03	43	0.33	-	-	23	0.79	-	-	-	-	-	-	-	-	8
東京都	3	0.02	45	0.30	3	0.08	16	0.42	4	0.17	-	-	5	0.21	-	-	4
神奈川県	4	0.02	38	0.19	3	0.07	39	0.91	1	0.14	-	-	-	-	-	-	6
新潟県	1	0.02	42	0.71	-	-	7	0.64	-	-	-	-	2	0.18	2	0.18	2
富山県	1	0.03	3	0.10	-	-	4	0.57	-	-	-	-	7	1.40	-	-	1
石川県	-	-	2	0.07	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	9
福井県	9	0.41	10	0.45	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33	-	-	2
山梨県	-	-	1	0.04	-	-	2	0.22	1	0.10	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	16	0.30	-	-	3	0.27	-	-	-	-	1	0.09	-	-	8
岐阜県	3	0.06	51	0.98	-	-	5	0.45	-	-	-	-	1	0.20	-	-	2
静岡県	1	0.01	21	0.24	-	-	19	0.95	-	-	-	-	9	0.90	-	-	2
愛知県	4	0.02	75	0.41	1	0.03	13	0.39	2	0.13	1	0.07	2	0.13	5	0.33	5
三重県	3	0.07	10	0.22	-	-	2	0.17	-	-	1	0.11	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	17	0.52	-	-	-	-	-	-	1	0.14	1	0.14	-	-	2
京都府	2	0.03	9	0.12	-	-	4	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	17	0.09	49	0.26	2	0.04	6	0.12	1	0.08	1	0.08	9	0.75	-	-	36
兵庫県	6	0.05	53	0.41	-	-	30	0.86	-	-	1	0.09	-	-	-	-	11
奈良県	2	0.06	15	0.43	-	-	-	-	-	-	2	0.33	1	0.17	-	-	-
和歌山県	1	0.03	2	0.06	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-	3	0.60	-	-	-	-	-
島根県	4	0.17	3	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	3	0.06	22	0.41	-	-	7	0.58	-	-	-	-	-	-	-	-	3
広島県	3	0.04	11	0.15	2	0.11	24	1.26	-	-	1	0.05	9	0.43	-	-	4
山口県	52	1.04	13	0.26	-	-	9	1.00	-	-	-	-	1	0.13	-	-	8
徳島県	-	-	3	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
香川県	3	0.11	2	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛媛県	10	0.27	10	0.27	-	-	18	2.25	-	-	-	-	1	0.17	-	-	7
高知県	1	0.03	28	0.93	1	0.33	1	0.33	-	-	-	-	2	0.29	-	-	1
福岡県	16	0.13	77	0.64	-	-	17	0.65	-	-	-	-	-	-	-	-	19
佐賀県	2	0.09	51	2.22	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	-
長崎県	6	0.14	2	0.05	4	0.50	6	0.75	-	-	-	-	1	0.08	-	-	-
熊本県	53	1.10	23	0.48	-	-	17	1.89	1	0.07	-	-	-	-	-	-	2
大分県	23	0.64	3	0.08	-	-	3	0.60	-	-	1	0.09	-	-	-	-	-
宮崎県	8	0.22	37	1.03	-	-	10	1.67	1	0.14	-	-	1	0.14	-	-	1
鹿児島県	3	0.06	4	0.08	-	-	3	0.43	-	-	-	-	7	0.58	-	-	3
沖縄県	-	-	1	0.03	1	0.10	4	0.40	-	-	-	-	16	2.29	-	-	3

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年16週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群 (SARS)						結核		細菌性赤痢		ウエストナイル熱	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		サル		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	9	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	8	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2008年16週

	エキノコックス症		インフルエンザ(H5N1)	
	犬	鳥類	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第10巻 第16号 2008年5月13日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。